



紋別市

令和元年10月1日

紋別港港町地区 屋根付き岸壁（1棟）が完成

～ホタテの輸出促進を目的とした屋根付き岸壁～

網走開発建設部と紋別市は、紋別港港町地区において整備を進めていた屋根付き岸壁（1棟）の工事が完成したことから、10月13日に暫定供用式典を開催いたします。

なお、前日の10月12日に現地記者説明会を開催します。

農水産物の輸出促進・輸出力強化を図るため、網走開発建設部では、平成29年度から紋別港港町地区に屋根付き岸壁の整備を進めているところですが、このたび、全7棟のうち最初の1棟が完成しました。

なお、本施設は平成29年5月に、紋別港を含め道内の6港湾管理者が策定した農水産物輸出促進計画（国土交通省認定）に基づき、道内6港で推進している農水産物輸出促進基盤整備事業の一環として実施しております。

※紋別港の屋根付き岸壁整備の概要と農水産物輸出促進計画に基づく取組は【別紙1】を御参照ください。

記

【現地記者説明会】

1. 日 時：令和元年10月12日（土）13：00～
2. 場 所：紋別港港町地区屋根付き岸壁（紋別市港町5丁目4）【別紙2】参照

【暫定供用式典】

1. 日 時：令和元年10月13日（日）12：00～（1時間程度）
2. 場 所：屋内会場 紋別漁業協同組合会議室（紋別市港町6丁目5）
屋外会場 紋別港港町地区屋根付き岸壁（紋別市港町5丁目4）
3. 主 催：紋別市、網走開発建設部
4. 取材申込：取材を希望される場合は、**取材申込書【別紙3】にてお申込みください。**

10月10日（木）まで（網走開発建設部築港課FAX番号 0152-43-5876）

天候等の事情により、予告なく変更となる場合がありますのでご了承ください。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部

紋別港湾事務所 工務課長 伊東 敦史 電話 0158-23-5281

築港課 上席築港専門官 賀川 智章 電話 0152-44-6596

網走開発建設部HP <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>

紋別市 建設部 港湾課長 得永 恭志 電話 0158-24-2828



紋別港 農水産物輸出促進に向けた屋根付き岸壁の整備

- 紋別港の水産物の2018年の生産量は5.7万トン(約77億円)。特にホタテは2.6万トン(38.5億円)を取り扱う全国有数の産地。
- 紋別産水産品の更なる輸出促進を図るため、品質・衛生管理の強化に資する屋根付き岸壁の整備を進めている。
- 紋別市内の水産加工場では、EU-HACCP(2者3施設)等の各国の水産食品取扱認定の取得が進められており、水産物輸出拡大にむけて、地域一丸となった取組が進められている。

事業箇所



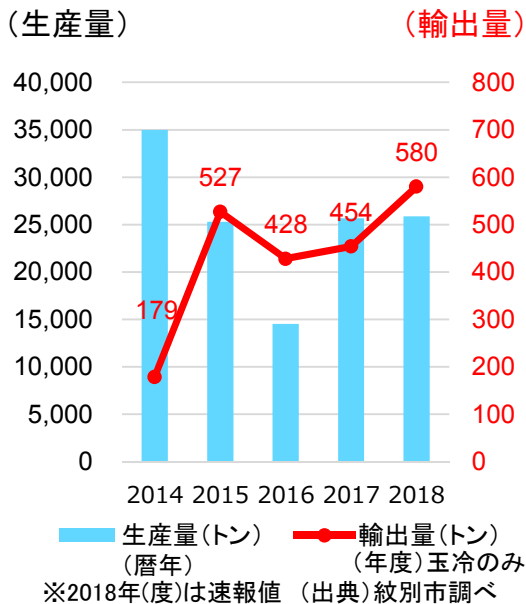
整備施設：港町地区 物揚場(-4m)
事業期間：平成29年度～令和元年度
事業費：6.7億円(暫定供用部分)



紋別市の水産加工場(ホタテ)
(対EU輸出水産食品取扱認定施設)

紋別産ホタテの生産量と輸出量

ホタテの輸出量は増加傾向にある



整備前



野天での荷役作業



岸壁の老朽化状況

整備後



作業イメージ

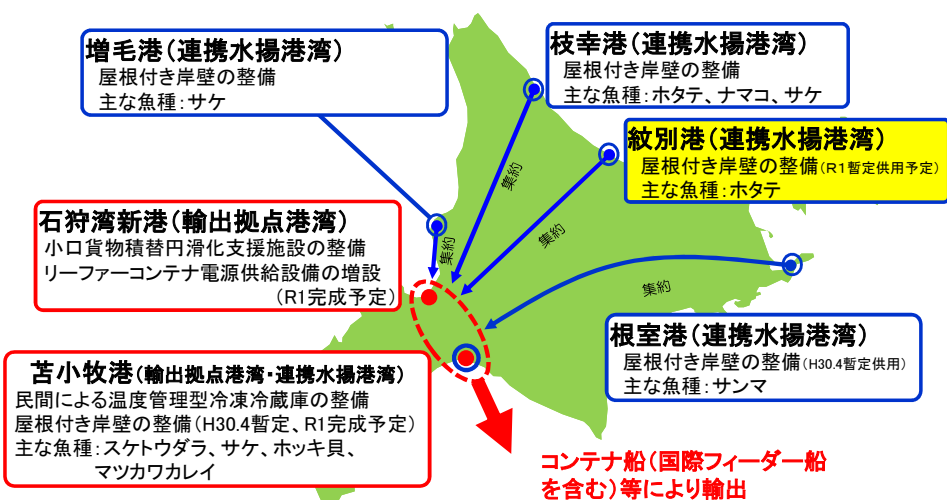
整備効果

- 鳥のフン害や異物混入、日射等を防ぐことで水産品の品質を確保
- 風や雪を防ぐことで、施設利用者の就労環境が改善
- (計画的な老朽化対策の実施)物揚場施設が延命化

高品質な水産品の効率的な流通体制の確保により水産品の輸出拡大に貢献

農水産物輸出促進計画に基づく道内6港湾の取組

- 北海道の農水産品・食品の輸出額は年々増加しており、平成30年は774億円（H24比で約2.2倍）に拡大。
 - 新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加に対応するため、国土交通省は輸出に戦略的に取り組む港湾において、農水産物の輸出促進に資する施設の整備を支援し、輸出促進を図る制度を創設。
 - 平成29年5月に、道内6港湾が連携して策定した農水産物輸出促進計画が、全国で初めて国土交通省から認定。
- ⇒道内農水産物の輸出競争力強化を図るため、輸出拠点港湾においては小口積替円滑化支援施設やリーファー電源供給装置等、連携水揚港湾においては屋根付き岸壁の整備を進める。



屋根付き岸壁の暫定供用状況 (苫小牧港西港区汐見地区)



民間企業による温度管理型冷凍冷蔵庫整備 (苫小牧港東港区)

輸出拠点港湾における目標

輸出拠点港湾	H29実績値	R7目標値
石狩湾新港	101億円	197億円
苫小牧港	338億円	707億円

北海道総合開発計画による道産食品輸出額の目標算定方法に準じて設定

連携水揚げ港湾における目標

- 輸出対象魚種の魚価について、過去10年平均の魚価以上となることを目指す。
- 輸出対象魚種の輸出量について、増加を目指す。

屋根付き岸壁の整備

連携水揚港湾

紋別港・根室港・増毛港・枝幸港・苫小牧港

屋根付き岸壁の利用状況

連携水揚港湾における屋根付き岸壁整備により、商品価値を向上させ、輸出競争力を強化

農産品(米・野菜等)

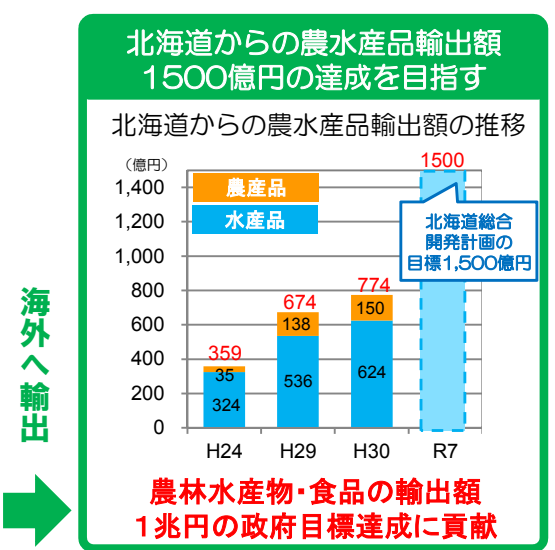
輸出環境の改善

輸出拠点港湾

石狩湾新港・苫小牧港

輸出拠点港湾において小口貨物積替円滑化支援施設やリーファーコンテナ電源供給装置を整備し、輸出環境を改善

輸出販路拡大
魚価 UP
ブランド力 UP
輸出拠点港湾へ集約



紋別港 全景及び会場



【10/12 現地記者説明会】



【10/13 暫定供用式典】



国土交通省 北海道開発局
網走開発建設部 築港課 宛

申込先(FAX) 0152-43-5876

取材申込書
「紋別港屋根付き岸壁 現地記者説明会」
「紋別港屋根付き岸壁 暫定供用式典」

取材を希望される場合は、本申込書により、FAXにてお申込みください。

申込締切りは、10月10日(木)です。

申込日:令和元年 月 日

会社名及び部署	
取材者氏名	
連絡先 (TEL)	
現地記者説明会 (いずれかに○を付けて下さい)	参加 ・ 不参加
暫定供用式典 (いずれかに○を付けて下さい)	参加 ・ 不参加

※ 御記入いただいた個人情報については、本説明会及び式典に関する連絡以外での使用はいたしません。